

プロトコール名 胃癌 G-mFOLFOX6療法

適応 治癒切除不能な進行・再発の胃癌

投与期間 2週を1コースとして、効果がある限り継続

投与計画

薬剤名	基準量
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>
エルプラット	85 mg/m <sup>2</sup>
5-FU	400 mg/m <sup>2</sup>
	2400 mg/m <sup>2</sup>

薬剤名	投与量	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>			↓												
エルプラット	85mg/m <sup>2</sup>			↓												
5-FU(bolus)	400mg/m <sup>2</sup>			↓												
5-FU(46hr)	2400mg/m <sup>2</sup>			↓	↓											

- ①グラニセロン1B+オルガドロン4A(30min)
- ②5%ブドウ糖250ml+レボホリナート 200mg/m<sup>2</sup> (2hr)  
5%ブドウ糖250ml+エルプラット 85mg/m<sup>2</sup> (2hr)
- ③5%ブドウ糖50ml+5-FU 400mg/m<sup>2</sup> (5min)
- ④5%ブドウ糖+5-FU 2400mg/m<sup>2</sup> total 100ml (リニアフューザー-DIB 46hr)

2時間			
グラニセロン	レボホリナート	5-FU	5-FU
オルガドロン	エルプラット	5%ブドウ糖50ml	5%ブドウ糖
30分	2時間	5分	46時間

エルプラットは5%ブドウ糖注で希釈すること

●休薬・減量基準

・次表の基準を参考に、減量・休薬をおこなうこと

好中球数	1500/mm <sup>3</sup> 以上で実施可能
血小板数	7.5万/mm <sup>3</sup> 以上で実施可能
総ビリルビン	5.0mg/dL以下で実施可能